

大空山南麓 豊かな果樹 大見港の風景

今治市 大三島 大空山南麓・大見地区と大見港

愛媛県今治市と広島県尾道市を結ぶ「しまなみ海道」のおよそ中央に位置する大三島。島の北西には大空山という名前の山があり、その南麓から瀬戸内海にかけての地域が大見集落である。海と山に囲まれた小さなこの集落はなだらかな坂道や石垣が多く、かんきつの果樹園が広がっている。太陽の恵みを受けたミカンやレモンなどが実り、集落全体が甘酸っぱい香りに包まれる。温かく穏やかな雰囲気のあるこの集落は散歩に適しており、道中の道沿いに佇むお地蔵さんがなんとも愛らしい。ゆったりとした時間が流れるこの集落には、瀬戸内海とかんきつの畑を望める景観とともにおよそ 450 年の長い歴史をかけ、受け継がれてきた大見神楽が存在する。

えひめ瀬戸内LINKプロジェクト

愛媛県立今治北高等学校大三島分校 × 愛媛大学井口梓研究室 × 東予歴史文化協議会